

hp OpenView
internet usage manager
packet collector



革新的なレイヤ7のデータ
コレクションフレームワークと
業界最先端のメディエーション
プラットフォームを組み合わせると
どのような成果が実現されるでしょうか



迅速かつ簡単に実現できるレイヤ7の
メディエーションソリューションにより
アプリケーション使用量の分析、最適化、
課金が可能となる
これが製品化の期間が限られている中で
利益を維持するために必要な機能です

帯域幅のニーズの増大、競争の激化、システム維持コストの高騰といった要因で利益が縮小しています。利益を維持するための課題が山積している状況で、あらゆるケースに固定料金で対応できる料金モデルが、障害を乗り越える打開策であることは明らかです。そして、成功を導くさらに高度な方法が求められています。サービスの差別化によって、新たな収益の流れを生み出す手段です。

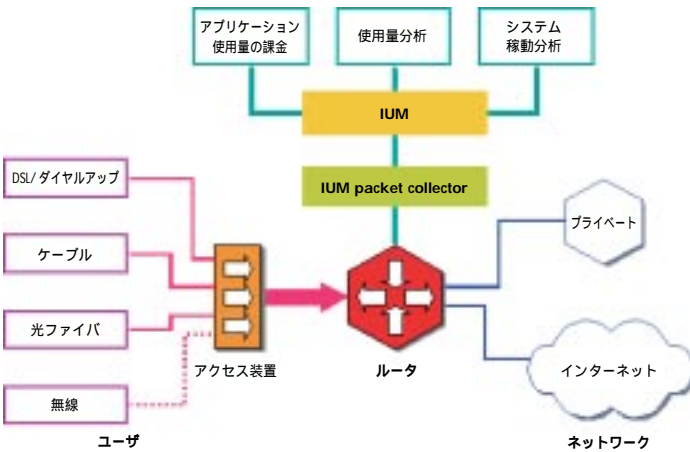
そのように利益をもたらす手段が、ここにあります。HPのInternet Usage Manager(IUM)メディエーションソリューションは、アプリケーション使用量を管理する機能を提供するので、これまでにならぬ方法で、ネットワークでのアプリケーション使用量を把握して課金する、強力なソリューションを実現します。これにより、既存のインフラをフルに活用して、新たな収益源を生み出すことができます。

業界最高のユーザー・メディエーション・プラットフォームを提供

HP IUMは、有線と無線のデータサービスに対応する、業界最高のユーザーメディエーション/管理プラットフォームであり、世界中の主要なサービスプロバイダによってサポートされています。IUMは、ネットワークおよびIPサービスインフラ全体から使用量データを収集/集計して関連付けを行い、オープンでユーザ設定可能なフォーマットでデータを提示します。HP IUMは、サービス提供システムとビジネスサポートシステムをつなぐ重要なリンクを確立するので、使用量ベースの課金システムを実現して、容量を管理し、加入者の動向を分析することにより、戦略的なマーケティングプログラムや、収益性の高い付加価値サービスを開発できます。

ネットワークからアプリケーション使用量を直接把握する機能を追加

HP IUMは、リアルタイムでサービス、アプリケーション、加入者のトラフィックを表示し、サービスパッケージを差別化するための意思決定を行う機能を提供します。これらの処理はすべて回線の速度で実行されます。IUMは、P-Cube, Inc.のIPサービス管理フレームワークを統合しており、リアルタイムでアプリケーション使用量を把握します。これには、すべてのアプリケーション、サービス、加入者トラフィックだけでなく、通常はアクセスできないデータも含まれます。柔軟なプラットフォームで、ネットワークから使用量情報を直接収集できるので、アプリケーション、ログファイル、Webサーバなどを操作する必要はありません。ネットワークに接続して、さまざまな情報の収集を開始するだけです。この統合されたソリューションは、業界標準のインタフェースや通信プロトコルによって、既存のネットワーク要素とシームレスに連結されます。



MicrosoftおよびWindowsは米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。その他の商標名は、各所有者の商標です。

本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。
Copyright©2001 Hewlett-Packard Company

性能と利益を両立させる課金モデルを実現

HP IUMがすでに備えていた強力な機能に加えて、内蔵機能として拡張されたIUM Packet Collectorは、回線の速度で、合計100万の複雑なトラフィックフローを識別、分類します。この結果、加入者1人あたりのコストが低いアプローチが実現され、単純なトランスポートネットワークを特色あるサービスインフラへと変貌させて、さまざまな付加価値を持つIPアプリケーションを提供できます。このようなアプリケーションには、ストリーミングビデオ、VoIP、ティアサービス、アプリケーションベースで双方向のサービスレベル保証などがあります。たとえば、ストリーミングメディアのコンテンツは、新規の課金プランや使用量分析の必要に応じて、タイトル、フォーマット、転送品質のレベル、サービスのカテゴリなどによって分類できます。

HP IUMは、メディエーション性能を新たなレベルへと進化させます。そのために、回線速度でアプリケーションレベルのイベント(OSIレイヤ7)を把握するリアルタイムOSが動作する、P-Cubeフレームワークの専用ASICハードウェアソリューションを統合しています。これにより、アプリケーション使用量に基づいてブロードバンド加入者を分類し、提供したサービスへの課金に必要なビジネス・インテリジェンスを得ることができます。

ネットワークからアプリケーション使用量を直接把握して.....

- 実際のアプリケーション使用量に課金
- 加入者を分類
- サービスをバンドル
- 加入者のニーズに対応
- 既存のインフラを活用

..... 収益ストリームを拡大

IUMは、指定したプロトコルに対応

IUMの統合ソリューションにより、これまで利用できなかった情報に簡単にアクセスできます。以下に、使用可能なプロトコルを挙げます。

ストリーミングメディア	MPEG 2~4, RTP, Real Audio, RTSP, Windows® media
VoIP	H.322, RTP, RTCP, MGCP, SIP
インターネット プロトコル/サービス	HTTP, IP, UDP, TCP, FTP, LDAP, TFTP, SSL, PPTP, ISMP, ICQ, NNTP, DNS, TRACEROUTE
電子メール	MS Exchange, SMTP, POP3, IMAP
セッション	Telnet, Rlogin, rsh, ssh
ネットワーク管理	パケット・ベースのICMP, CORBA, SNMP
セキュリティ	HTTPS, LDAP-SSL, Radius

hpの主な利点

HP IUMは、アプリケーション使用量の把握、計測、分析を直接行う最先端のアーキテクチャを提供します。HP IUM Packet Collectorを使用すると、帯域幅リソースをさらに効率的に使用するための分析情報を収集し、顧客を開拓/維持する継続的なノウハウを獲得できます。また、差別化された新しい収益源を見出して確立するための表示機能も備わっています。

次のステップへ

HPのWebサイト(<http://www.jpn.hp.com/openview/products/ium/>)を参照するか、お近くのHPの販売代理店までお問い合わせください。

日本ヒューレット・パッカード株式会社
本社 〒168-8585 東京都杉並区高井戸東3-29-21
<http://www.hp.com/jp>

資料請求とお問い合わせはカスタマ・インフォメーションセンタへ
0120-352239 (お問い合わせ窓口)
0120-081565 (カタログ請求専用)
0120-081445 (24時間受付FAX)
フリーダイヤル受付 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
hp OpenView製品に関する最新情報は
<http://www.jpn.hp.com/openview>